

様

熊本工業高校吹奏楽部保護者会
熊本工業高校吹奏楽部OB会

熊本県立熊本工業高等学校吹奏楽部の練習場の確保に関する嘆願書

趣 旨

熊本県立熊本工業高等学校吹奏楽部は、昭和32年にハーモニカバンドとして創立されて以来、53年の歴史を数えています。現在の部員数は約100名、吹奏楽部OB、OGは900名を超え熊本県の高校吹奏楽部の先駆けとして活動を続けています。

特に、最近の活躍は目覚ましく、昭和46年より、熊本県ではいち早く導入いたしましたマーチング演奏におきまして、全国大会で幾度も金賞を受賞、全国大会常連校として公立高校では希な存在であり、その名が知られています。

昨年は、「全日本マーチングコンテスト」にて3年連続で金賞を受賞しています。

また、入学式、卒業式、体育大会などの学校行事だけでなく、「マーチングフェスティバル」「熊本県高校総合体育大会 開会式」をはじめ、各種パレード・イベント演奏にと、地元に着した行事にも年間を通して参加させていただき、健全な高校生部活動として活発に活動しています。

当校には教科としての音楽がないため音楽室がありません。そのため合奏の練習は渡り廊下で行っています。また、定時制高校の授業の関係で夕方になると、音を出しての練習はできない状況です。

また、マーチングの練習では、演技の特性上、音を出せる広い敷地が必要となりますが、そのような場所が確保できないために運動場での練習を余儀なくされています。そのため、最近では、近隣の住民の方より練習開始30分程度で苦情が相次ぎ、練習が中止になってしまいます。さらに、生徒が恐れを感じるような発言をされる方も出てきました。現在部員100名の7割が女子部員であるため、生徒保護の観点からも安全な練習場の確保が必要となっています。

他の全国大会常連校と比較しますと練習時間、練習場所などその環境は決して恵まれているとはいえません。練習環境の不十分さのため、部員に精神的・体力的に無理を強いていることも事実であります。

生徒たちが安心して充実した吹奏楽部での活動ができるように以下の事項について実現されることを嘆願いたします。

目的 「独立した練習場(合奏場)の確保」